

令和 2 年度分

行政評価結果報告書

目 次

○行政評価の目的 ほか	P 1
○令和2年度分行政評価集計結果	P 3
○施策評価及び事業評価検証結果一覧	
・基本目標1 [生活環境]	P 4
・基本目標2 [健康福祉]	P 6
・基本目標3 [産業振興]	P 9
・基本目標4 [教育・文化]	P1 1
・基本目標5 [都市基盤]	P1 4
・基本目標6 [住民自治・協働・行財政]	P1 6
○施策評価票【別冊】	
○事業評価票【別冊】	

■行政評価の目的

行政評価は、総合計画を着実に推進し、市民のまちづくりに対する満足度向上を図るとともに、限られた財源の中で行政運営の効率性・効果をより高めていくために実施しているものです。

■行政評価の対象

行政評価は、総合計画における「施策」及び「実施計画事業」を対象として、施策評価は概ね2年ごと（市民満足度重要度調査実施翌年度）に、実施計画事業評価は毎年度実施しています。

今回の行政評価は、第9次実施計画に掲載した198事業の令和2年度における取り組み状況と第2次基本計画に掲げる44本の施策の推進度合いについて評価検証を行っています。

■行政評価の方法

PDCA マネジメントサイクルを取り入れ、事業評価については、各年度の「活動指標」と「成果指標」の2つの視点から検証し評価しています。また施策評価については、施策を推進するための「手段に対する全体評価」と第2次基本計画に掲げる施策の「成果目標の達成度」から総合的な評価を行うとともに、「市民満足度・重要度調査の結果」を踏まえて今後の施策展開の方向性等を決定しています。なお、評価値は、以下の目安を参照としています。

【実施計画事業評価の目安】

①活動に対する評価【6択】

【目標値達成率】	
A 目標値を上回る	…110%以上
B ほぼ目標値どおりである	… 80%以上 110%未満
C 目標値をやや下回る	… 50%以上 80%未満
D 目標値を下回る	… 30%以上 50%未満
E 活動なし	… 30%未満
F 計画なし(当年度活動予定なし)	

※ただし、新型コロナウイルスの影響により目標値を下回った場合は、感染防止のためのやむを得ない対応として、B評価とする。

②成果に対する評価【6択】

【目標値達成率】	
A 目標値を上回る	…110%以上
B ほぼ目標値どおりである	… 80%以上 110%未満
C 目標値をやや下回る	… 50%以上 80%未満
D 目標値を下回る	… 30%以上 50%未満
E 成果なし	… 30%未満
F 計画なし(目標設定なし)	

※ただし、新型コロナウイルスの影響により目標値を下回った場合は、感染防止のためのやむを得ない対応として、B評価とする。

③総合評価【6択】

【活動、成果に対する評価値】	
A 計画以上の事業実績・成果であった	… A・A、A・B、B・A 等
B ほぼ計画どおりの事業実績・成果であった	… B・B 等
C 計画をやや下回る事業実績・成果であった	… B・C、C・B、C・C 等
D 計画を下回る事業実績・成果であった	… C・D、D・C、D・D 等
E 事業実績・成果なし	… E・E 等
F 未評価（当年度事業未実施）	… F・F 等

④今後の方向性【4択】

- ・事業を現行のまま継続して実施
- ・事業を拡大して実施
- ・事業を縮小して実施
- ・事業終結又は廃止により終了

【施策評価の目安】

①手段に対する評価 [5択]

【実施計画事業の総合評価値】	
A 妥当である	… 主にA、一部Bが入る程度
B 概ね妥当である	… 主にB、一部A又はCが入る程度
C 一部見直しが必要	… 主にC、一部B又はDが入る程度
D 全面的な見直しが必要	… 主にD、E、一部Cが入る程度
E 未実施・活動なし	… E又はF評価

②目標達成に対する評価 [5択]

【成果目標達成度】	
A 全体的に目標値を上回った	… 全体的に達成度が110%以上
B 全体的にほぼ目標値に達した	… 全体的に達成度が80%以上110%未満
C 全体的にやや目標値に達しなかった	… 全体的に達成度が60%以上80%未満
D 目標値を大きく下回る	… 全体的に達成度が20%以上60%未満
E 現状値と変わらない又は低くなった	… 全体的に達成度が20%未満

※ただし、新型コロナウイルスの影響により目標値を下回った場合は、感染防止のためのやむを得ない対応として、B評価とする。



③総合評価 [5択]

【手段、成果に対する評価値】	
A 計画以上に推進できた	… A・A、B・A 等
B ほぼ計画どおりに施策を推進できた	… A・B、B・B 等
C 施策の進捗がやや計画を下回る	… B・C、C・C 等
D 施策の進捗が計画よりも大きく下回る	… C・D、D・D 等
E 施策の推進が図れなかった	… D・E、E・E 等

市民満足度・重要度調査（令和2年度実施）結果

■評価結果の活用等

行政評価の結果については、次年度予算編成の判断材料として活用していくとともに、市政情報として広く公表することによって、市政運営の透明性向上、市民との協働によるまちづくりを推進していきます。

令和2年度分 行政評価集計結果

■実施計画事業評価 集計（事業数198）

	選択肢	選択件数	割合
活動に対する評価	A 目標値を上回る	20	10.1%
	B ほぼ目標値どおりである	173	87.4%
	C 目標値をやや下回る	2	1.0%
	D 目標値を下回る	0	0.0%
	E 活動なし	1	0.5%
	F 計画なし（当年度活動予定なし）	2	1.0%
成果に対する評価	A 目標値を上回る	19	9.6%
	B ほぼ目標値どおりである	141	71.2%
	C 目標値をやや下回る	14	7.1%
	D 目標値を下回る	0	0.0%
	E 成果なし	1	0.5%
	F 計画なし（目標設定なし）	23	11.6%
総合評価	A 計画以上の活動実績・成果であった	7	3.5%
	B ほぼ計画どおりの活動実績・成果であった	180	90.9%
	C 計画をやや下回る活動実績・成果であった	9	4.6%
	D 計画を下回る活動実績・成果であった	0	0.0%
	E 活動実績・成果なし	1	0.5%
	F 未評価（当年度事業未実施）	1	0.5%
今後の方向性	事業を現行のまま継続して実施	192	97.0%
	事業を拡大して実施	3	1.5%
	事業を縮小して実施	0	0.0%
	事業終結又は廃止により終了	3	1.5%

■施策評価集計（施策数44）

	選択肢	選択件数	割合
施策の目的達成の手段（事業）に対する評価	A 妥当である	1	2.3%
	B 概ね妥当である	43	97.7%
	C 一部見直しが必要	0	0.0%
	D 全面的な見直しが必要	0	0.0%
	E 未実施・活動なし	0	0.0%
施策の成果目標達成に対する評価	A 全体的に目標値を上回った	1	2.3%
	B 全体的にほぼ目標値に達した	39	88.6%
	C 全体的にやや目標値に達しなかった	4	9.1%
	D 目標値を大きく下回る	0	0.0%
	E 現状値と変わらない又は低くなった	0	0.0%
総合評価	A 計画以上に施策を推進できた	1	2.3%
	B ほぼ計画どおりに施策を推進できた	40	90.9%
	C 施策の進捗がやや計画を下回る	3	6.8%
	D 施策の進捗が計画よりも大きく下回る	0	0.0%
	E 施策の推進が図れなかった	0	0.0%

◎施策評価及び事業評価検証結果一覧

基本目標1[生活環境]

恵まれた自然の中でやすらぎを持って生活できるまちをつくる

■政策① 自然環境

決算額約 **2億61百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
かけがえのない自然環境の保全と活用	B	B	B	1	環境基本計画の推進事業	B	B	B
				2	自然科学体験学習事業	B	B	B
				3	草深の森等維持管理事業	B	B	B
緑と調和した生活空間の形成と活用	B	B	B	4	公園施設の管理	B	B	B
				5	緑の基本計画の策定・推進	B	B	B

- 新型コロナウイルス感染症の影響により「いんざい自然探訪」は例年より実施回数が減りましたが、感染防止対策を講じながら実施しました。
- 市内公園の遊具等の点検や修繕を行い、安全で魅力ある公園の維持に努めました。また、松山下公園陸上競技場走路等改修工事を実施しました。
- 都市公園の整備・管理の方針や緑化の推進等に関する施策を総合的に展開するため、緑の基本計画を策定しました。



■政策② 環境保全・廃棄物処理

決算額約 **12億42百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
環境負荷の低減による低炭素社会・資源循環型社会づくり	B	C	C	1	環境基本計画の推進事業（再掲）	B	B	B
				6	ごみの減量化・再資源化推進事業	B	C	C
				7	印西クリーンセンター施設整備事業の促進	B	F	B
				8	住宅用省エネルギー設備設置費補助事業	B	B	B
				9	合併処理浄化槽設置事業	B	B	B
				10	地下水汚染対策事業	B	B	B
				11	竹袋焼却場等跡地環境対策事業	B	B	B
多様な主体が作りだすクリーンなまちづくり	B	B	B	12	クリーン印西推進運動事業	B	B	B
				13	歩行喫煙及びポイ捨て等防止対策事業	B	A	B
				14	不法投棄対策事業	B	B	B
				15	花による景観づくりの推進	B	B	B
				16	空き地等管理指導事業	B	F	B

■政策② 環境保全・廃棄物処理 ～つづき～

- 新型コロナウイルスの影響により環境フェスタは実施できませんでしたが、ごみ減量方法の映像やごみ分別アプリの配信により、ごみの減量や資源化の推進を図りました。また、第3次印西市ごみ減量計画を策定しました。
- 太陽光発電システム等の住宅用省エネルギー設備や合併処理浄化槽などの設置助成を行い、環境負荷の低減を図りました。
- クリーン印西推進運動や歩行喫煙・ポイ捨て防止に向けた巡回指導のほか、市民や団体へのプラント・種苗等の無料配布などにより、まちの環境美化を図りました。

■政策③ 防災・防犯

決算額約 **2億76百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価		
	手段	成果	総合		活動	成果	総合
多様化する災害に対応する、自助共助も含めた防災対策の強化	B	B	B	17 地域防災意識の高揚	B	B	B
				18 防災体制の強化事業	A	B	B
				19 消防団運営事業	B	B	B
				20 防火水槽整備事業	B	B	B
犯罪や事故から市民を守る、安全・安心社会の構築	B	A	A	21 防犯対策事業	B	A	B
				22 防犯活動拠点施設運営事業	B	A	B
				23 交通安全啓発事業	B	A	B
				24 放置自転車等対策事業	B	A	A
				25 交通安全対策施設整備事業	B	F	B
				26 消費生活相談事業	B	B	B

- 自主防災組織に対する助成や防災メール発信システムの運用のほか、災害用井戸の整備、非常用備蓄食糧等の確保など、防災体制や災害対策の強化を図りました。また、地域消防力の強化に向け、消防団車両の更新や防火水槽の改修などを行いました。
- 総合防災訓練は、新型コロナウイルスの感染防止対策を講じながら、規模を縮小し実施しました。
- 防犯灯のLED化を進めるとともに、防犯パトロールの実施や防犯カメラの運用、市民安全情報の配信などの犯罪抑止対策を行いました。
- 高齢運転者を対象とした急発進等抑制装置への補助、自転車等放置禁止区域における放置自転車の指導や撤去、危険箇所へのカーブミラー等の設置など交通安全対策を進めました。
- 消費生活に関する相談や講座、持ち込み食品等の放射性物質検査などを実施し、安心して生活できる環境づくりに努めました。



印西市総合防災訓練の様子

基本目標2[健康福祉]

やさしさを持っていきいきと暮らせるまちをつくる

■政策① 地域福祉

決算額約 **9億15百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
社会の変化に対応した地域支え合い支援	B	B	B	27	社会福祉協議会との連携及び活動支援	B	B	B
				28	地域福祉づくりの推進	B	B	B
				29	民生委員児童委員活動の支援等	B	B	B
社会保険制度を含めたセーフティネットの強化	B	B	B	30	生活保護受給者自立への支援	B	B	B
				31	生活困窮者自立への支援	A	B	B
				32	年金相談事業	B	B	B

○社会福祉協議会による地域福祉活動との連携・協働により、民生委員・児童委員や関係機関が主体的に関わり又は参加し、地域福祉の推進に努めました。また、地域福祉を総合的に推進していくため、第4次印西市地域福祉計画を策定しました。

○生活保護受給者や生活困窮状況にある人に対し適切に扶助及び経済的社会的自立に向けた支援を行いました。また、国民年金に関する相談や広報を行い、利便性の向上、加入促進を図りました。

■政策② 児童福祉・子育て

決算額約 **68億6百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
ライフスタイルにあわせた多様な子育て支援策	B	C	B	33	保育園運営事業	A	C	C
				34	保育園施設整備改修事業	F	F	E
				35	放課後児童健全育成事業	A	C	C
				36	学童クラブ施設整備事業	B	F	B
				37	児童手当の給付	A	A	A
				38	子ども医療費助成事業	A	F	A
				39	高校生等医療費助成事業	B	F	B
				40	子育てヘルプサービス事業	A	B	B
				41	ひとり親家庭等支援事業	B	C	B
				42	ひとり親家庭等生活向上事業	B	C	B
				43	特定不妊治療費助成事業	B	B	B
子どもと親とを支える子育て環境づくり	B	B	B	44	家庭児童相談事業	B	A	B
				45	児童虐待防止対策事業	B	F	B
				46	父親育児支援事業	B	B	B
				47	子ども発達センター事業	B	B	B
				48	地域子育て支援拠点事業	B	B	B
				49	ファミリーサポートセンター事業	B	B	B
				50	都市再生機構事務所用地の活用	B	B	B

■政策② 児童福祉・子育て ～つづき～

- 待機児童解消に向け、保育園や学童クラブの新設・認可化を支援するとともに、民間保育園の運営に対する補助を行い保育サービスの充実を図るなど、良好な保育環境づくりを進めました。
- 高校生相当の年齢までの医療費助成や子育て家庭にホームヘルパーを派遣する子育てヘルプサービス事業、各駅圏における地域子育て支援拠点事業など、子育て家庭の経済的・精神的負担の軽減を図りました。また、高額となる特定不妊治療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図りました。
- 子どもや家庭に関する問題や不安を解消できるよう家庭児童相談を実施しました。また、関係機関との連携を図り、児童虐待防止に努めました。
- 子ども発達センターを拠点に、定期巡回相談などを実施し、発達の遅れなどがある子どもやその保護者を支援しました。

■政策③ 高齢者・障がいのある人の福祉

決算額約

74億57百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
高齢者の生きがいつくりと社会参加の促進	B	C	C	51	老人福祉センター・老人憩いの家施設運営	B	B	B
				52	高齢者クラブ活動推進事業	B	B	B
				53	高齢者就労支援事業	B	B	B
地域ぐるみで高齢者を支える見守り・予防・介護の仕組みづくり	B	B	B	54	介護保険事業	B	F	B
				55	地域包括支援センター運営事業	B	B	B
				56	介護予防事業	B	B	B
				57	高齢者在宅福祉事業	B	F	B
障がいのある人へのきめ細かな生活支援と社会参加の促進	B	B	B	58	障がい福祉サービス事業	A	B	B
				59	地域生活支援事業	B	B	B
				60	重度心身障がい者医療費助成事業	B	F	B
				61	障がい者グループホーム運営費等補助事業	A	B	B
				62	障がい者福祉施設整備事業	B	B	B
				63	ふれあいサポートセンターいんざい管理運営事業	B	B	B

- 高齢者の生きがいつくりや自発的な社会参加の推進のため、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながら、老人福祉センター（中央・高花・そうふけ）・老人憩いの家（滝野）、高齢者就労支援センターを運営しました。
- 高齢者が住み慣れた地域で継続して安心な生活ができるよう、地域包括支援センターを中心とした相談・支援を行いました。
- 新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、各種介護予防事業を実施しました。また、コロナ禍にあっても地域住民が主体的に行う「いんざい健康ちょきん運動」ができるよう、感染対策や注意事項などを随時情報提供し、活動継続のための支援を行いました。
- 入浴・排泄・食事などの介護を必要とする方に対し、適切な介護サービスを給付しました。
- 障がいのある人が自立した日常生活、社会生活が営めるよう、適切なサービスの給付や助成のほか、相談支援、就労支援などを行いました。
- 指定管理制度者により「ふれあいサポートセンターいんざい」を運営し、障がいのある人への社会的・経済的な自立の支援を行いました。



施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
生涯いきいきと健やかに暮らすための健康づくりの推進	B	B	B	50	都市再生機構事務所用地の活用（再掲）	B	B	B
				64	健康診査事業	B	B	B
				65	がん検診事業	B	B	B
				66	特定健診・特定保健指導	B	B	B
				67	人間ドック等受検費用補助事業	A	B	B
				68	乳幼児健診事業	B	B	B
				69	出産育児支援事業	B	B	B
				70	予防接種事業	B	B	B
				71	結核検診事業	B	B	B
				72	健康危機管理対策事業	A	B	B
				73	放射線問題対策事業	B	F	B
				74	保健対策推進事業	B	B	B
				75	健康づくり事業	B	B	B
				76	健康支援事業	B	B	B
77	食育推進事業	B	B	B				
78	歯科保健事業	B	B	B				
市民の健康を支える医療体制の整備・充実	B	B	B	79	地域医療推進事業	B	B	B

○例年、集団診査で行っている健康診査事業や各種がん検診などについて、新型コロナウイルス感染症対策のため、個別診査により実施しました。また、新型コロナウイルス感染症に対する予防策を講じ、幼児健診や出産育児支援事業を実施し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を継続しました。

○人数制限をするなど新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら、健康づくりセンターの運営、健康づくり教室やヘルスアップ教室、健康相談などを実施し、市民の自発的な健康づくりを推進しました。

○放射線問題対策として、定期的に大気中や農産物等の放射性物質測定及び公表を行いました。

○市民に対し、かかりつけ医等の推奨を行うとともに、救急医療機関への財政支援を行い、三次救急医療体制の強化を図りました。

○新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、アルコール手指消毒液やマスクなどの備蓄の増強や、「新しい生活様式」など感染症に対する知識の周知・啓発に努めました。



基本目標3[産業振興]

地域の持つ可能性を活かした魅力あるまちをつくる

■政策① 農業振興

決算額約

65 百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
生産基盤の整備や担い手の確保による持続的な農業の実現	B	B	B	80	土地基盤整備事業の促進	B	A	B
				81	農業経営基盤強化促進事業	B	B	B
				82	農地中間管理事業	A	A	A
				83	家畜防疫事業	B	B	B
				84	新規就農促進事業	B	B	B
				85	鳥獣被害対策事業	C	C	C
地産地消や農業体験など農業を通じた地域の振興	B	B	B	86	地産地消推進事業	B	B	B
				87	市民農園振興事業	B	B	B
				88	多面的機能・環境保全向上対策事業	B	B	B

○農業生産基盤の充実を図るため、小規模土地改良事業への助成や制度資金の借入れに対する利子補給など、安定した農業経営に向けた支援を行いました。

○農業次世代人材投資資金の給付や農業版ハローワーク事業により担い手の確保を図るとともに、農地集積・集約化対策事業により農地の利用集積を図りました。

○地産地消を推進するとともに、市民農園や体験農園を管理・運営し、市民の農業への理解と関心を深めました。また、地域ぐるみで農地等を保全する活動組織11団体に対し支援を行いました。

○有害鳥獣による農作物の被害を防止するため、イノシシ用電気柵の設置やイノシシなどの捕獲を行いました。



草深ふるさと農園

■政策② 商工業振興・企業誘致

決算額約

66 百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
立地の優位性を活かした企業誘致・雇用確保の促進	B	B	B	89	企業誘致推進事業	A	B	B
				90	就労支援事業の充実	B	A	B
地域の生活を支える商工業の活性化	B	B	B	91	商工業の活性化事業	B	B	B
				92	地域活性化の推進	B	B	B
				93	経済活性化推進事業	F	F	F
				94	観光振興事業	B	B	B

■政策② 商工業振興・企業誘致 ～つづき～

- 企業立地奨励金の交付等により、松崎工業団地やニュータウン区域を中心に企業誘致を進めました。
- 中小企業や創業しようとする方への資金融資や利子補給、市商工会が行う経営診断や経営指導員による相談及び指導への補助等により市内商工業の活性化を図りました。
- 就労支援サイト「いんざいお仕事探しナビ」の運用やセミナーの開催など就労の支援を行いました。



■政策③ 観光

決算額約

20百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
印西の魅力発信の体制強化	B	B	B	94	観光振興事業（再掲）	B	B	B
地域に存在する観光資源の活用・向上	B	B	B	94	観光振興事業（再掲）	B	B	B

- 新型コロナウイルスの影響により各種イベントは中止となりましたが、市ホームページによる観光情報の発信や英語版の観光ブックの増刷を行いました。
- 観光資源の環境整備や維持に努めました。



基本目標4[教育・文化]

健やかな心と体を育み未来を拓くまちをつくる

■政策① 学校教育

決算額約 **33億73百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
学ぶ力、豊かな心、健やかな体を育む教育の推進	B	B	B	2	自然科学体験学習事業（再掲）	B	B	B
				95	読書活動推進事業	B	B	B
				96	幼児教育の充実	B	B	B
				97	子育てのための施設等利用給付事業	B	B	B
				98	学習指導の充実	B	B	B
				99	国際理解教育推進事業	B	B	B
				100	特別支援教育事業	B	B	B
				101	職場体験学習の推進	B	B	B
				102	芸術文化体験事業	B	B	B
				103	適応指導教室事業	B	A	B
				104	教育相談事業	B	B	B
				105	学校保健事業	B	B	B
106	学校給食事業	B	B	B				
安全で安心できる教育環境づくり	A	B	B	107	小中学校施設整備改修事業	B	B	B
				108	就学援助事業	B	B	B
				109	高等学校等入学支援事業	B	B	B
				110	小学校修学旅行費補助事業	B	F	B
				111	児童生徒用机・椅子の計画的な更新	A	A	A
				112	学校の適正規模・適正配置の推進	B	F	B
				113	学校安全事業	B	B	B
				114	開かれた学校教育の推進	B	A	B
115	学校教育の情報化推進事業	A	A	A				

○教育用パソコンを児童・生徒 1 人 1 台に配備するとともに、ネットワーク環境を整備し、GIGA スクール構想の実現に向けて取り組みました。また、授業におけるパソコンの使用についての研修などを行い、教職員の資質及び力量の向上を図りました。

○生徒の増加に対応するため、木刈中学校校舎増築工事及び原小学校校舎・牧の原小学校校舎・滝野中学校校舎の増築工事実施設計を行いました。また、公立幼稚園及び小・中学校の中長期的な維持管理費等の全体像を把握し、最適化と平準化を図ることなどを目的とした学校施設長寿命化計画を策定しました。

○悩み等を抱える児童生徒に対しての相談、特別支援学級や適応指導教室における学習支援など、一人ひとりへのきめ細やかな教育に努めました。また、高等学校等への入学支援や小学校における修学旅行に対し一部補助を行い、事業の充実及び保護者の負担の軽減を図りました。

施策名	評価			実施計画事業名	評価		
	手段	成果	総合		活動	成果	総合
年齢にとらわれずにいきいきと暮らすための生涯学習活動	B	B	B	50 都市再生機構事務所用地の活用（再掲）	B	B	B
				116 生涯学習情報の充実	B	B	B
				117 生涯学習機会の拡充	B	B	B
				118 公民館運営事業	B	B	B
				119 小林コミュニティプラザ大規模改修事業	B	B	B
				120 図書館運営事業	B	B	B
				121 文化ホール・大森図書館大規模改修事業	B	B	B
				122 ふれあい文化館大規模修繕事業	B	B	B
地域で子どもたちを守り育てる環境づくり	B	B	B	123 高等教育機関等との連携	B	B	B
				124 青少年健全育成事業	B	B	B
市民が参加しやすいスポーツ環境の整備と推進体制の充実	B	B	B	125 家庭教育学級事業	B	B	B
				126 生涯スポーツ振興事業	B	B	B
				127 スポーツ・レクリエーション施設整備事業	B	B	B
				128 体育施設利用促進事業	B	B	B
				129 スポーツ団体と指導者の育成	B	B	B
130 総合型地域スポーツクラブの支援・育成	B	B	B				

- 出前講座の開催や講座を紹介する生涯学習ガイドを発行し、生涯学習機会の提供・充実に努めました。
- 生涯学習の拠点である市内6館の公民館（中央駅前地域交流館を含む。）や図書館を、新型コロナウイルス感染症対策を講じて運営し、市民の生涯学習活動を支援しました。
- 安全で快適に施設を利用し生涯学習に取り組めるよう、文化ホール全体や大森図書館の適正な機能を維持し、長寿命化を図るため、文化ホール及び大森図書館の大規模改修を実施しました。
- 新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、規模を縮小して各種スポーツ教室の開催やイベントの実施、市民スポーツ大会への支援を行いました。また、市民がより快適にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設の日々の整備・修繕に努めました。



■政策③ 文化

決算額約 **25** 百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
創造性を育む文化・芸術活動の推進・継承	B	B	B	131	文化芸術活動の支援	B	B	B
				132	文化芸術事業の充実	B	B	B
文化財の保護・活用	B	B	B	133	文化財の保護事業	B	B	B
				134	文化財の活用事業	B	B	B
				135	歴史民俗資料館運営事業	B	B	B
市史編さん事業の推進	B	B	B	136	市史刊行事業	B	B	B
				137	地域史料保存事業	B	B	B

- 市民文化祭をオンラインにより実施しました。また、芸術文化団体への活動支援を通じて、市民の自発的な文化・芸術活動を支援しました。
- 仏像や石造物などの調査等を行い、市内に残されている貴重な文化財の適切な保護を図るとともに、文化財の活用事業として、市民団体と協働で道作古墳群の維持管理に努めました。
- 印旛歴史民俗資料館、木下交流の杜歴史資料センターにおける企画展や体験講座、市史研究誌の刊行などにより、郷土に対する理解と愛郷心の高揚を図りました。
- 木下交流の杜歴史資料センターにおいて、市史資料編近現代の編さんを進めるとともに、市域の歴史資料などの収集や整理保管を進めました。



■政策④ 国際化・多文化共生

決算額約 **71** 百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
開かれたまちをめざした国際交流・協力の充実	B	B	B	138	国際化推進事業	B	B	B
グローバル化に対応した多文化共生社会づくりの推進	B	C	C	99	国際理解教育推進事業（再掲）	B	B	B
				138	国際化推進事業（再掲）	B	B	B

- 外国語指導助手を小中学校や幼稚園に派遣し、国際理解教育の推進及び児童生徒への英語教育やコミュニケーション能力の向上を図りました。
- オンラインを活用したりリモート形式による異文化理解講座を実施し、市民の多文化共生意識の醸成を図りました。また、多文化共生のまちづくりをさらに進めていくため、「印西市国際化方針 Ver.3.0」を策定しました。
- 外国語による市政情報の提供や外国人向け無料相談の実施など、外国人市民も暮らしやすい環境づくりに努めました。



基本目標5[都市基盤]

快適で暮らしやすい都市機能の充実した美しいまちをつくる

■政策① 土地利用

決算額約 **2億36百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
地域の特性を活かした計画的な土地利用の誘導	B	B	B	139	都市マスタープランの推進	B	F	B
				140	都市計画G I S整備事業	B	C	B
				141	地籍調査事業	B	C	B
				142	千葉ニュータウンの市街化促進	B	B	B
				143	印旛中央地区の都市的土地利用の促進	B	F	B
生活の利便性を高める拠点的な機能の強化	B	B	B	92	地域活性化の推進（再掲）	B	B	B
				144	小林駅南口駅前広場等整備事業	B	C	B
				145	市道〇〇-〇〇8号線整備事業	B	B	B
				146	市道〇〇-〇31号線整備事業	B	E	C

- 快適で、魅力的、持続的に発展する都市づくりを推進するため、印西市都市マスタープランを策定しました。
- 新住宅市街地開発事業完了後の千葉ニュータウンの成熟や持続的発展を図るため、関係機関等と公共施設の引き継ぎや管理に関する協議調整を行いました。
- 地籍調査事業計画に基づき地籍調査を実施しました。



■政策② 道路・公共交通

決算額約 **10億92百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
市民生活を支える道路網の整備・維持管理	B	B	B	145	市道〇〇-〇〇8号線整備事業（再掲）	B	B	B
				146	市道〇〇-〇31号線整備事業（再掲）	B	E	C
				147	北千葉道路の建設促進	B	F	B
				148	市道〇〇-116号線整備事業	B	C	C
				149	市道〇〇-026号線延伸区間道路整備事業	B	C	C
				150	市道松崎・吉田線整備事業	B	B	B
				151	市道竜腹寺線整備事業	B	B	B
				152	市道〇〇-107号線整備事業	C	C	C
				153	市道山田・平賀線舗装改良事業	A	B	B
				154	道路維持管理事業	A	B	B
				155	雨水排水対策事業	B	F	B
				156	橋りょう点検・修繕事業	B	F	B

■政策② 道路・公共交通 ～つづき～

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
地域の活性化と交通弱者の増加を見据えた地域公共交通の向上	B	B	B	144	小林駅南口駅前広場等整備事業（再掲）	B	C	B
				157	コミュニティバス運行事業	B	B	B
				158	路線バス運行対策事業	B	B	B
				159	北総線高運賃対策事業	B	A	B
				160	成田線活性化事業	B	B	B

- 市内道路の充実に向け、各道路の整備を進めました。また、道路パトロール等により道路破損の早期発見と迅速な対応に努め、交通利便性・安全性の向上を図りました。
- 降雨時に定常的に発生する冠水の解消を図るため、瀬戸地区の排水整備工事を行いました。
- 橋りょう長寿命化修繕計画に基づき橋りょうの補修と点検を実施しました。
- コミュニティバス（ふれあいバス）市内6ルートを運行するとともに、民間路線バス運行に対し助成を行い、市内公共交通の維持・充実を図りました。
- 交通不便地域の解消策として、旧本埜第二小学校区周辺でスワン号（乗合タクシー）の実証運行を継続実施しました。
- JR成田線の利用促進・活性化対策などについて、沿線自治体等と連携し取り組みました。



■政策③ 上下水道・都市景観・住宅

決算額約

3億41百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
生活を支える水のインフラづくりと維持更新	B	B	B	161	下水道施設長寿命化等対策事業	B	B	B
				162	公共下水道施設整備事業	B	B	B
				163	雨水排水対策施設整備事業	B	B	B
				164	水道施設整備事業	B	B	B
景観に配慮した美しいまちづくり	B	B	B	165	景観計画の推進	B	A	B
人にやさしく豊かな住まいづくり	B	B	B	139	都市マスタープランの推進（再掲）	B	F	B
				166	建築物耐震改修促進事業	B	B	B
				167	住宅相談窓口の充実	B	B	B
				168	空家等対策事業	B	B	B

- 水道未整備地区への水道施設の整備を進めるとともに、水の安定供給を図りました。
- 公共下水道施設の長寿命化対策や老朽化更新対策を進めるとともに、市街地における雨水排水対策施設の整備・充実を図りました。
- 市の耐震改修促進計画や住生活基本計画に基づき、危険ブロック塀等除去への補助や耐震相談会等を実施し、住生活の安定と向上を図りました。また、印西市空家等対策計画に基づき、協議会の開催や空き家バンクの登録制度を活用し、空家等対策を推進しました。

基本目標6[住民自治・協働・行財政]

市民と行政がともに歩み健全で自立したまちをつくる

■政策① 住民自治

決算額約

2億44百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
市政情報の共有化と市民参加によるまちづくり	B	B	B	169	市民参加推進事業	B	B	B
				170	広報紙発行事業	B	B	B
				171	ホームページの更新管理	A	A	A
				172	広聴事業	B	B	B
				173	情報の公開	B	B	B
				174	シティセールスの推進	B	B	B
				175	東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致等事業	B	F	B
市民が主体の地域コミュニティ活動の推進	B	B	B	176	コミュニティ活動の推進事業	B	B	B
				177	コミュニティセンター運営事業	B	B	B
				178	地区集会施設整備事業	A	B	B

○「広報いんざい」を月2回発行するとともに、市ホームページなどにより、市政情報をできるだけ迅速かつ的確に提供するよう努めました。

○市民の声を聞く市政ポストの市内公共施設への設置、市の取り組み等に対するパブリックコメントの募集、審議会における公募委員の促進など市政の透明性向上と市政への参加促進を図りました。

○市の魅力をより積極的に市内外に発信していくため、シティプロモーションプランを策定するとともに、プロモーションイベント「イルミライ★INZAI」の実施などにより、市の魅力発信に努めました。

○町内会・自治会等の活動や集会所施設整備に対し支援を行ったほか、市内4館のコミュニティセンターを運営し、地域コミュニティの醸成を図りました。



イルミライ★INZAI

■政策② 協働

決算額約

16百万円

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
市民や大学・企業など多様な主体とともに進めるまちづくり	B	B	B	179	市民活動推進事業	B	A	B
				180	まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進	E	B	B
				181	産学官連携推進事業	B	B	B
男女共同参画の推進	B	B	B	182	男女共同参画推進事業	B	B	B
				183	女性の悩み相談事業	B	C	B
				184	配偶者等暴力被害者支援事業	B	F	B

○市民活動支援センターの運営や公益信託印西市まちづくりファンドによる公益的な市民活動への支援を行うとともに、市民活動団体等との協働事業を実施しました。

○男女共同参画社会の実現に向け、オンラインによる各種講座の開催や動画の配信、悩みを抱える女性や配偶者等の暴力に苦しむ方への支援を行いました。

■政策③ 行財政

決算額約 **2億34百万円**

施策名	評価			実施計画事業名	評価			
	手段	成果	総合		活動	成果	総合	
市民目線で利用しやすい行政サービスの実現	B	B	B	185	電子行政推進事業	B	B	B
				186	窓口の休日実施	A	B	B
				187	納税機会の充実	B	F	B
				188	本埜支所庁舎等改修工事	B	C	C
				189	市民相談の実施	B	B	B
				190	公共施設間情報ネットワーク整備事業	B	B	B
持続可能な行財政運営の実現	B	B	B	191	事務事業の再編・整理	B	B	B
				192	公共施設の整理統合と有効利用	B	B	B
				193	行政評価推進事業	B	A	B
				194	定員管理の適正化	B	B	B
				195	職員能力の向上	B	B	B
				196	計画的な財政運営	B	B	B
				197	総合計画の推進	B	B	B
				198	広域的連携体制の強化	B	B	B

- 市役所市民課等での休日開庁、市税等納付のコンビニエンスストア・マルチペイメント対応のほか、住民票等のコンビニエンスストア交付により、行政サービスの向上を図りました。
- 情報通信技術の進展や情報セキュリティなどに対応し、公共施設における情報化基盤の整備を進め、行政事務の効率化や行政サービスの電子化を推進しました。
- 公共施設適正配置アクションプランに基づき、長期的な視点で公共施設やインフラ資産の総合的かつ計画的な管理を推進しました。
- 行政改革大綱や定員管理計画に基づき、事務事業の見直しや定員管理の適正化等を図りました。また、自主財源の確保と経費節減に努め、財政の健全性と弾力性の確保を図りました。
- 近隣自治体と連携し、水道水源開発や第二次救急医療機関運営などの広域連携事業に係る経費を負担したほか、共通するまちづくり課題の解決に向けた事業の実施や検討を行いました。





発行日 令和3年7月
発行 印西市企画財政部企画政策課
電話：0476-33-4414
メール：kikakuka@city.inzai.chiba.jp